

# Teams でデスクトップの共有を利用して授業動画を作成する

## 1. 準備

- Teams デスクトップアプリをインストールしておきます。
- スライド等資料をデスクトップで開けるように準備します。
- マイクを PC につなぎます。ノート PC は通常内蔵マイクが使えます。

## 2. Teams の自分だけのチームの作成

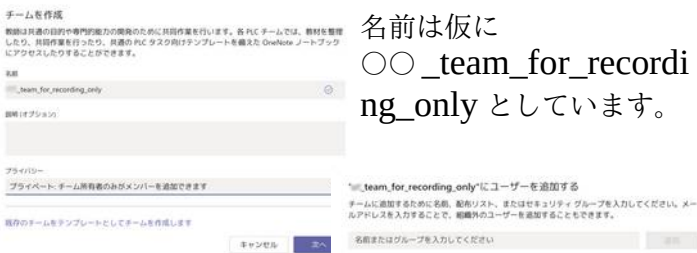
Teams アプリで以下のように操作します。



チームを作成します。



チームの種類はどれでも構いませんが、この例ではプロフェッショナルラーニングコミュニティを選択しています。



名前は仮に  
〇〇\_team\_for\_recording\_only  
としています。

ユーザーの追加はスキップします。

スキップ



## 3. 会議を開始して収録

チームの「投稿」の欄の下の方にこのようなメニューがあるので、以下のようにして会議を開始します。



カメラアイコンをクリック



件名は例えば「科目名〇〇回」とでもしておく。

スライドに吹き込むだけならばカメラはオフで良い。

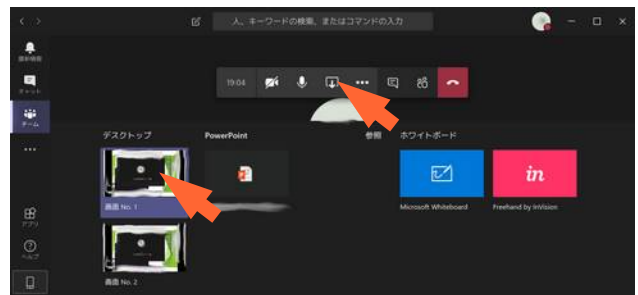
「今すぐ会議」をクリックして会議開始。

会議が始まったら、Teams アプリの裏側でデスクトップ画面いっぱいに資料を開きます。この例では PDF ファイルを全画面表示



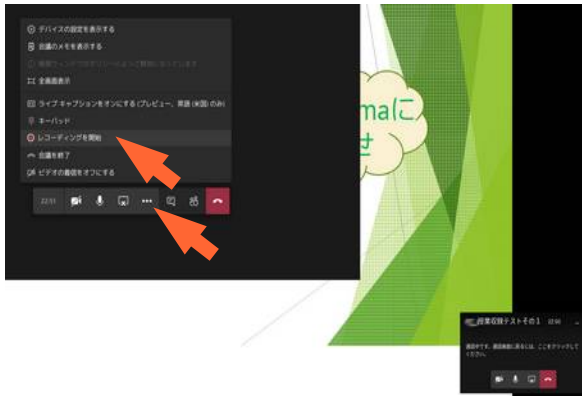
示しています。また、受講生に見られて困るものがデスクトップ上に表示されていないか確認しておきます。

次に Alt+Tab キーを押す等して Teams アプリを前面に持ってきます。

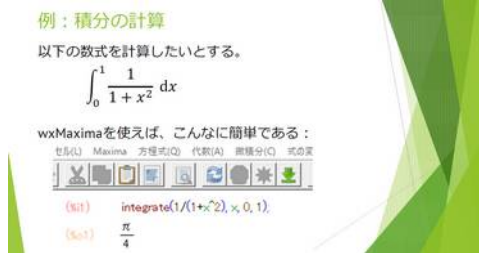


図のように四角いアイコンをクリックし、下に開いたメニューでデスクトップの画面をクリックします。これで、デスクトップ画面が共有された状態になります。

続いて、次の図のように「…」をクリックし、「レコーディングを開始」をクリックします。

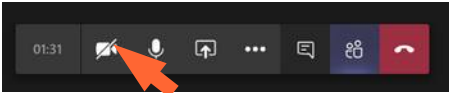


レコーディング中は、PCの画面に実際に映っている状況とマイクからの音声入力がありリアルタイムで録画されます。

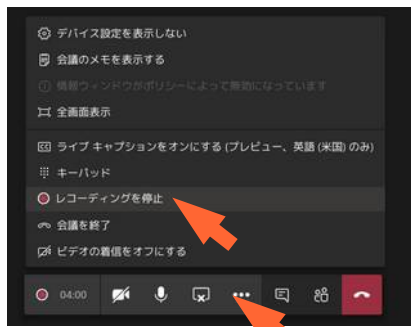


例えばフルスクリーンでこのようにスライドをめくりながら、マイクで音声を吹き込みます。

途中、カメラをオンにしてカメラ映像を入れるには、Teamsの画面に移ってから



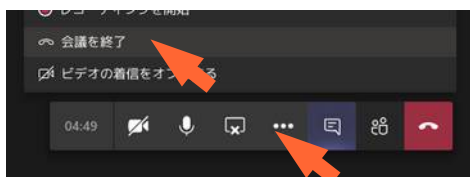
ここをクリックします。



収録を終えるには、Teamsの画面に移ってから「…」をクリックし、「レコーディングを停止」をクリックします。



ポップアップが出るので、「レコーディングを停止」をクリックすると録画が終了します。



それから「…」をクリックし、「会議を終了」をクリックします。

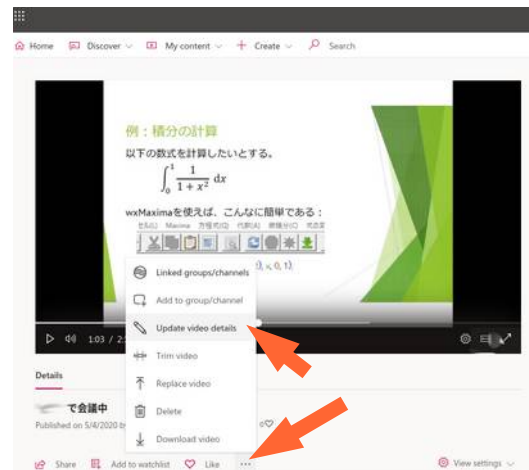
#### 4. 収録した動画の公開

終了から10分前後待つと、Teamsの「投稿」の欄に収録した会議が表示されます。



表示された会議横の「…」をクリックし、「Microsoft Stream で開く」をクリックします。

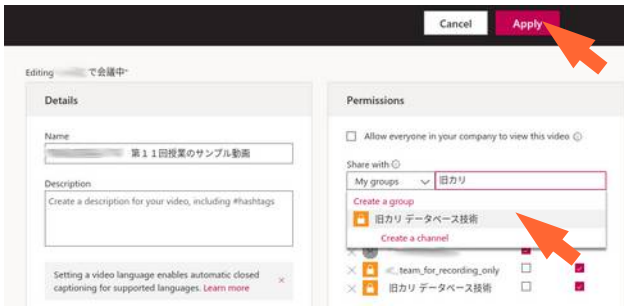
収録した動画がウェブブラウザ上に開くので確認します。



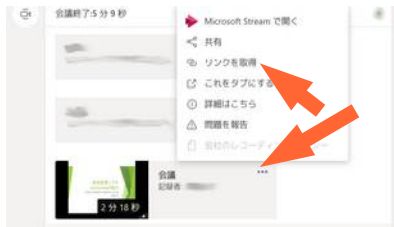
問題なければ、「…」をクリックして開いたメニューから「Update video details」をクリックします。

もしも問題があって動画の編集の必要があれば、トリミングであれば「Trim video」から行えます（※後述）。より複雑な編集が必要ならば「Download video」からダウンロードし、適当な動画編集ソフト（※後述）を使って編集することになります。ダウンロードして編集した場合は、編集後の動画をこのWikiページにしたがってアップロードして利用します。

ここでは、編集の必要がなく、そのまま公開できると仮定して話を進めます。



「Details」の画面が開いたら、右側の「Permissions」の「Share with」の検索ボックスで、動画を見せたいグループを選択します。学内全員が見られるようにするには「Allow everyone...」をチェックします。それから「Apply」をクリックします。



Teams アプリに戻って会議の「…」メニューから「リンクを取得」をクリックし、URL をコピーします。

この URL を当該科目の WebClass コースや Teams チームでアナウンスします。

### ※ Stream 上での動画編集

Stream 上でも動画の前後を切り取るトリミングは可能です。



このように、動画を表示している Stream の画面で、「…」のメニューから「Trim

video」(ビデオをトリミングする)をクリックします。



時間軸で残す部分の左右の位置を決め、「Apply」(適用)をクリックします。



ポップアップが出るので、「続行」をクリックします。

Stream 上でトリミングした動画が有効になるまでに、5分~20分かかります。

### ※ デスクトップ上での動画編集

トリミングであれば、Windows OS の場合、Windows 10 の標準アプリである「フォト」を使って行えます。

参考：<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/17205/windows-10-create-videos> このリンク先の下の方に簡単にトリミングについて触られています。

もう少し高度な編集は無料の動画編集ソフトの OpenShot、Ezvid、FFmpegYAG 等を使って行うことができます。

Mac OS では、公式アプリの iMovie でトリミング他の編集ができます。参考：<https://support.apple.com/en-us/HT210430>